

《履修上の留意事項》面接授業と遠隔授業の併用実施

《担当者名》小林 正伸

【概 要】

感染症の原因となる微生物の特徴、種々の微生物によって引き起こされる感染症の病態を学習し、これらの感染症に対する治療法、予防法を学習する。

【学習目標】

感染症の原因となる微生物の特徴、感染症の病態を説明し、治療法や予防法を説明できる。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	微生物について	1) 微生物の定義 2) 微生物の発見の歴史 3) 微生物の基本的性格	小林
2	臨床微生物学	呼吸器感染症	小林
3	臨床微生物学	結核	小林
4	臨床微生物学	消化器感染症・食中毒	小林
5	臨床微生物学	消化器感染症・食中毒その2	小林
6	臨床微生物学V	肝炎	小林
7	臨床微生物学VI	尿路感染症	小林
8	臨床微生物学VII	性感染症	小林
9	臨床微生物学VIII	皮膚粘膜感染症	小林
10	臨床微生物学IX	脳神経感染症	小林
11	臨床微生物学X	人獣共通感染症・寄生虫疾患	小林
12	臨床微生物学XI	小児の感染症・母子感染床	小林
13	感染と予防I	ウイルス感染	小林
14	臨床微生物学XII	高齢者の感染症・日和見感染床	小林
15	臨床微生物学XIII	移植患者と感染症、手術創・外傷と感染症	小林

【評価方法】

試験 (100%)

【備 考】

教科書 : 矢野久子, 安田陽子編 「臨床微生物・医動物」 ナーシンググラフィカ MCメディカ出版

【学習の準備】

今回の授業範囲を教科書で事前に読んでおくこと(30分)。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2,4

【実務経験】

医師

【実務経験を活かした教育内容】

病院での医師としての実務経験を活かして、実践的教育を行う。